

ばばだべー！  
JTサンダーズ広島



久原 大輝

11月27、28日、大分三好にストレート勝ちを収め、チームは今季初の連勝を飾った。アウエーでの戦い。大分三好の声援に押されかけた場面も見受けられたが、それ以上にわれわれの気迫が勝った。中でも28日は、大分市出身の西知恕選手が途中出場ながら、サーブでブレイクを取り、



## ◎ 初の連勝 西選手貢献

しつこいブロックでチームの勝利に大きく貢献した。

この試合が今季初出場となったが、「全く緊張しなかった」という。ミドルブロックのポジションは小野寺太志主将、今季好調の中島健太選手、経験豊富な安永拓弥選手と層が厚い。これまで出場機会になかなか恵まれなかったが、試合中は相手の攻撃傾向を常にメモに取り、練習でも居残りでスパイクする姿をよく目にした。陰で準備をしていたことが「全く緊張しなかった」というコメントに表れているのだろう。

12月10日からは、群馬県高崎市で全日本選手権が開催される。負ければ終わりの一発勝負。チームは11日からの出場となるが、勢いを前面に出して、2大会ぶりとなる優勝をつかみ取りに行く。

(JT広島マネジャー)

得点を決めて喜ぶ西選手④

(11月28日)